

雪谷小学校改築の基本構想・基本計画に向けた考え方

1 改築にかかるコンセプトについて

改築にあたっては、教育委員会として学校や地域の特色を活かし、地域と共にある学校づくりを目指している。雪谷小学校はかつて大田区教育委員会研究推進校として国語教育に関する研究実践を進めるなど、現在も朝読書を通じた国語教育の充実に力を入れている。

併せて、学校がある調布地域は水と緑に恵まれ、自然との調和がとれた閑静な住宅が広がる地域という特色の中で、学校のグラウンドも芝生の校庭を有しており、芝生上での給食やPTAによる子ども向けイベントなどを行っている特色がある。

以上のような学校や地域の特色を活かした雪谷小学校の改築に係るコンセプトを基本構想・基本計画の中で決めていく。

■ 改築事業予定

時期	内容
令和5年12月～ 令和6年3月	プロポーザル実施期間（3月に事業者決定）
令和6年3月～ ～令和7年3月	基本構想 ・改築コンセプト及び施設整備方針の検討 ・改築手法に関する方向性の検討等 基本計画 ・配置案（複数案）の検討、案の比較検討 ・配置案（複数案）におけるゾーニング案の比較検討等
令和7年度～8年度	基本設計
令和8年度～9年度	実施設計
令和9年度～	工事

※今後実施する計画や設計、各種調査等により予定が変更となる場合がある。

2 複合化等の要件について

- ・複合化は行わず、雪谷小学校単独施設の改築とする。
- ・改築手法については、現雪谷小学校校舎で学校運営をしながらの建替え計画とする。（工事期間中の校庭及びプールについては、近隣施設の利用を想定する。）

3 その他の要件について

- ・体育館完成後は、水害時にも避難場所として活用できるようにする。
- ・体育館、特別教室、校庭等において、地域への開放を見据えた計画とする。
- ・環境負荷低減の取り組みとして、ZEB Readyの基準とする。